

TOYOTA MR2

G-Limited Super Charger/G Super Charger

ENGINE: LASRE 2 4A TWINCAM16 SUPER CHARGER-IN LINE-4CYLINDER, ELECTRONIC FUEL INJECTION, DISPLACEMENT: 1,587cc, MAXIMUM POWER: NET 145ps/6,400r.p.m.,
MAXIMUM TORQUE: 19.0kg-m/4,400r.p.m., AERODYNAMICS: Cd=0.34·Cx=0.06·Crr=0.01

G-Limited/G

ENGINE: LASRE 2 4A-II TWINCAM16-IN LINE-4CYLINDER, ELECTRONIC FUEL INJECTION, DISPLACEMENT: 1,587cc, MAXIMUM POWER: NET 120ps/6,600r.p.m.,
MAXIMUM TORQUE: 14.5kg-m/5,200r.p.m., AERODYNAMICS: Cd=0.34·Cx=0.06·Crr=0.01

S

ENGINE: LASRE 3A-II OHC-IN LINE-4CYLINDER, DISPLACEMENT: 1,452cc
MAXIMUM POWER: NET 70ps/5,600r.p.m., MAXIMUM TORQUE: 10.9kg-m/3,600r.p.m.

The Powered Midship.



The Powered Midship.

人は「力」あるものに魅せられてしまう本能がある。
それは、全てを制するような高圧的な荒々しさではない。
「力」への信頼感、「力」が増殖させた美しさ、
アイデンティティへの憧憬にはかならない。
パワードミッドシップ、ニューMR2。
かつてない「力」を持ち、かつてない走りの世界を創り出す。
これは、新たなスペシャリティの定義かもしれない。

Here Comes Midship Power.

スーパー・チャージドツインカム搭載、
ザ・パワード・ミッドシップ、ニューMR2誕生。

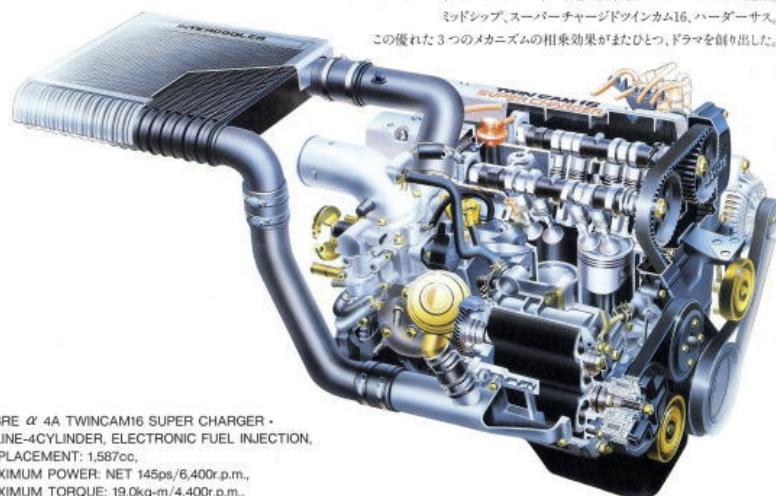
ミッドシップという、国産初のシステムを与えられた走る世界を拓いたMR2。
その類稀なるクイックなステアリングレスポンスと走行安定性、ダイレクトな加速性能は多くのドライバー達を魅了してきた。

タイトコーナーで、ハイウェイで、そして街で、走ることの楽しさを大きく膨らませたMR2。

いよいよここに、よりハイポテンシャルな走りを実現させるニューMR2が誕生。

ミッドシップ、スーパー・チャージドツインカム16、ハーダースラス。

この優れた3つのメカニズムの相乗効果がまたひとつ、ドラマを創り出した。



LASRE α 4A TWINCAM16 SUPER CHARGER.
IN LINE-4 CYLINDER, ELECTRONIC FUEL INJECTION,
DISPLACEMENT: 1,587cc,
MAXIMUM POWER: NET 145ps/6,400r.p.m.,
MAXIMUM TORQUE: 19.0kg-m/4,400r.p.m.



写真はすべてG-Limited スーパーチャージャー ハーフミラー・バーレフ仕様車

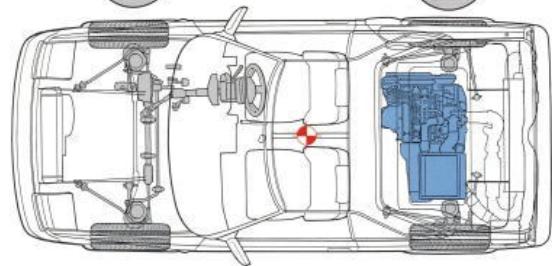
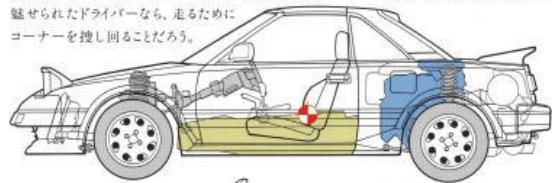


Photo: G Limited スーパーチャージャー ハーフドアルーフ仕様車 ブラナホワイトパッケージ(28J)のボーカラーはオプション

Quick Steering Response.

ヒップポイント支点のクイックなコーナリング。
これがミッドシップの真価。

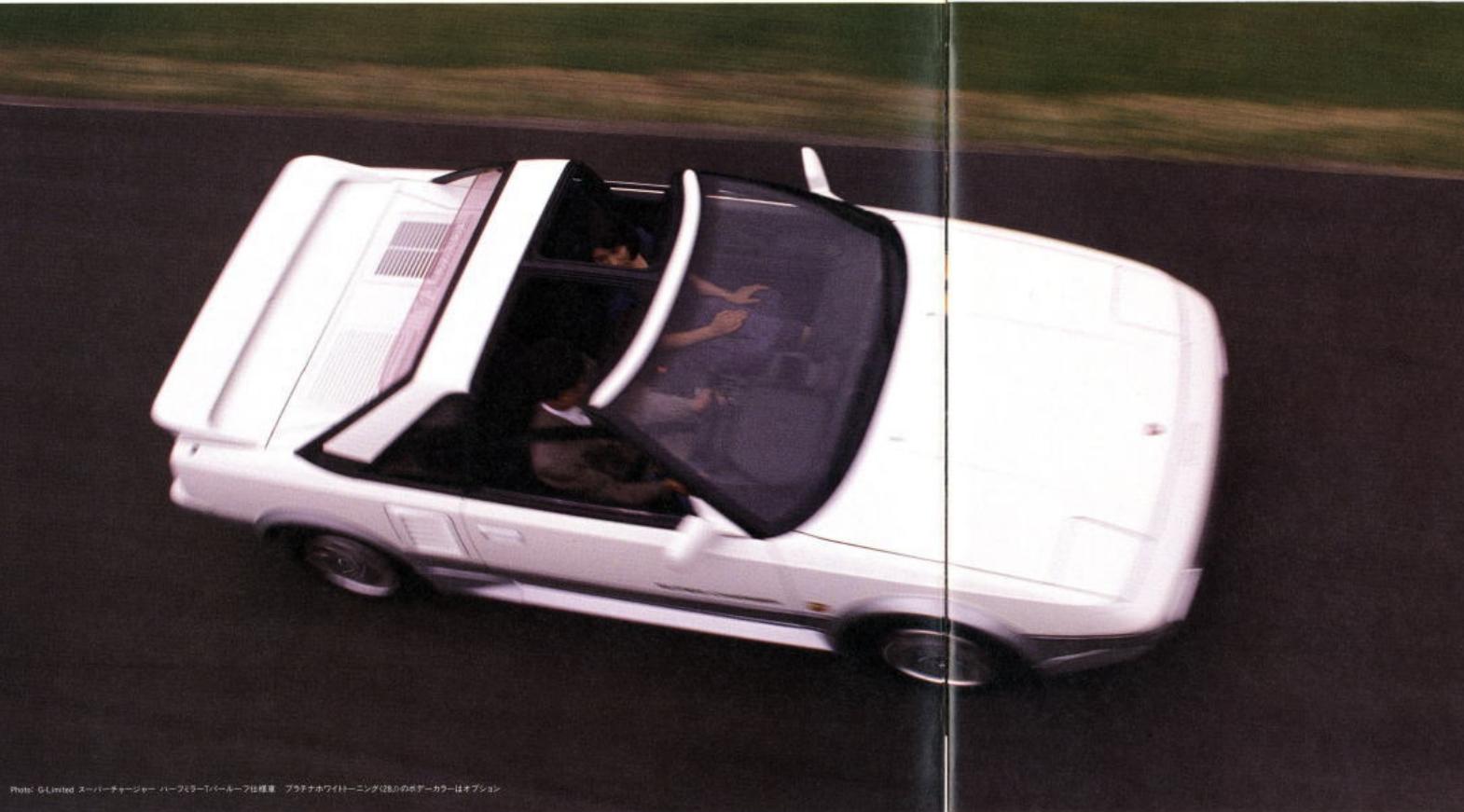
深いグリーンに染まる峠道。その美しさとは裏はらに、この道はドライバーに緊張と興奮を与えてはおかないハードなステージだ。かつて幾多の挑戦の末に、征服し得なかつた懸念の思いがリアルに残っている。いまMR2は、低いアピリング音を背中で発している。やがてアピリング音は、スーパー・チャージド twin インカムの咆哮に変わり、コーナーへ突進して行く。ストレートを一気に駆け抜け素早くブレーキング、シフトダウン。ミッドシップ車の違いが早くも現われた。ノーズダイブの少ない確実な制動力だ。ステアリングを切り込む。するとMR2は、ボディの中央、ちょうどドライバーのヒップを支点としてクイックに、スッと姿勢を変える。まるでタイヤがクルマの真中にあるかのように、ミッドシップが持つ理想的な前後の重量配分のなせる技だ。この感覚は、優れたスポーツマンが持つ「腰の切れ」に似ている。機敏で枯りがりあり脚発力に富んだあの腰の強さだ。MR2は、右へ左へドライバーの意のままにコーナーを舞う。たぶん、このクルマに魅せられたドライバーなら、走るためにコーナーを捲り回ることだろう。

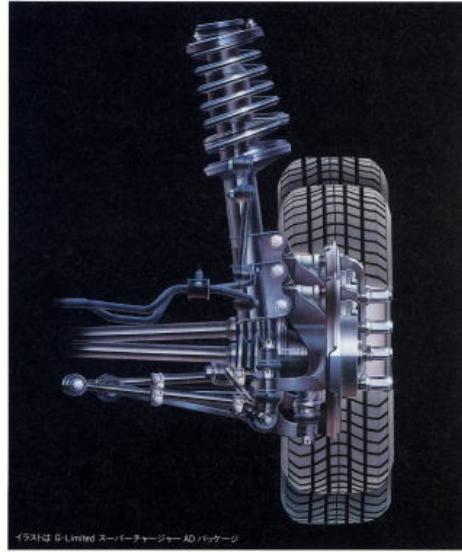


Super-quick Response.

踏み込めば、リアルタイムな
アクセルレスポンス。
これがミッドシップの加速。

「後ろから蹴とばされたような」いうたとえが、ミッドシップ車の加速感に対して与えられる。エンジンの出力を長いプロペラシャフトを介さずダイレクトに路面に伝えるミッドシップ。このMR2は、その加速性能をさらに高め、全回転域をパワーバンドに変えてしまうスーパー・チャージャーがマウントされている。ゼロ発進からの加速は群を抜く親しさだ。タコメーターの針は、どめを知らぬかのようにあっという間にレッドゾーン付近まで跳ね上がって行く。アクセルを踏み込めば、エンジンは瞬時に反応しドライバーの体をシートに押しつける。フロントウインドウに映る景色は、どんどん後ろに流れていく。しかも、ハイギアードな走行でも充分な加速力が得られる。そしてこのアクセルレスポンスの親しさは、コーナーでも光る。クリッピングポイントからの立ち上がりだ。横Gに負けない強力なトルクを路面にロスなく伝え、素早くコーナーを脱出する。





イラストは G-Limited スーパーチャージャー AD パッケージ

Harder Suspension.

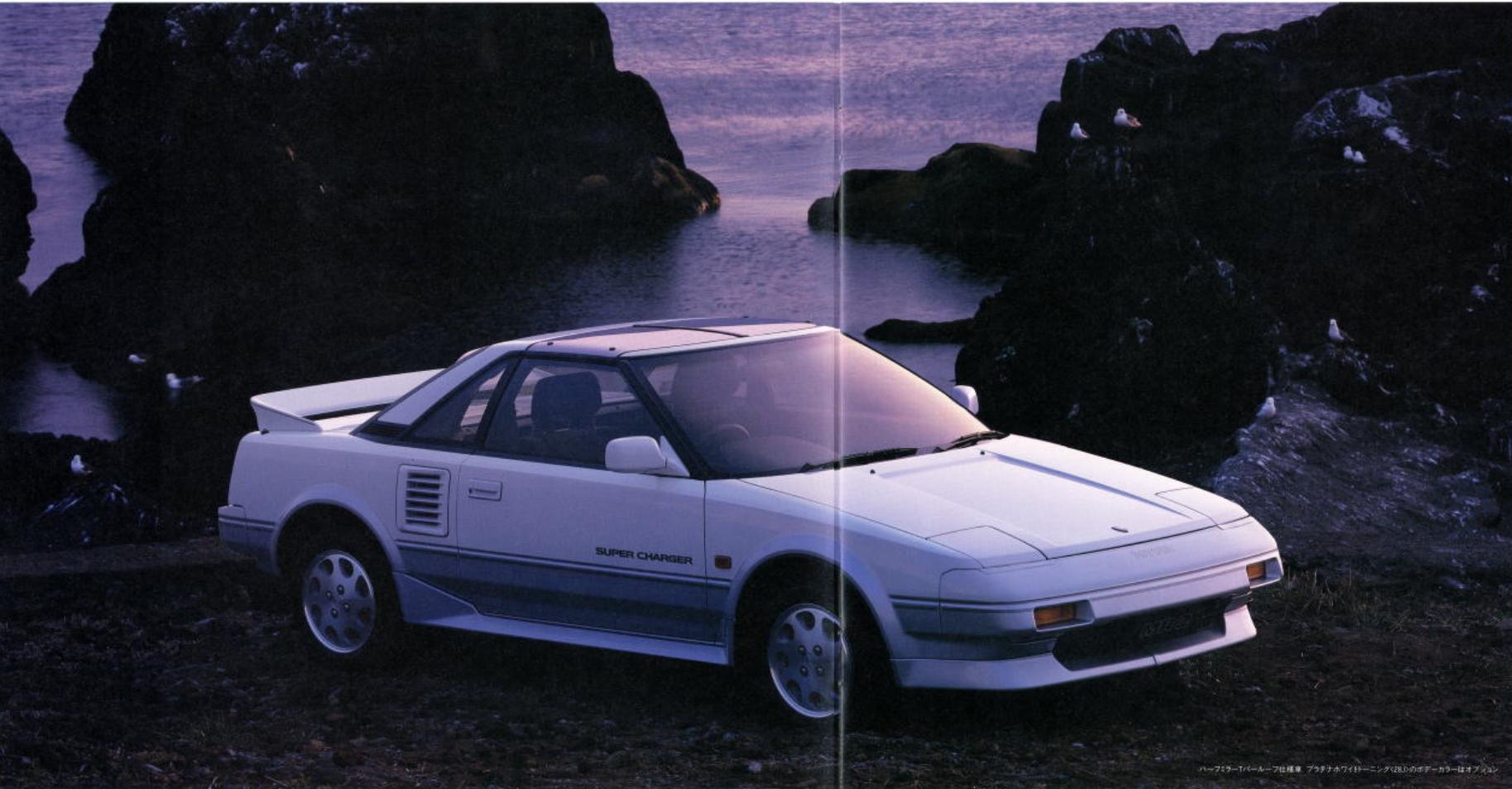
ハーダーにチューンされたサスペンション。
これがミッドシップ[®]を支える足。

なぜ、このタイトな時道を不安感なく攻められるのだろうか。それはバランスのとれたハーダーなサスペンションにあるようだ。ロールが少なく、路面上に突きつけたようなホールド感は実にハイポテンシャル。この安定した走行姿勢は、ステアリングを握る者を高揚させずにはおかない。クイックなステアリング特性を「優れた腕の切れ」とするならば、このハーダーサスは「強い腕」と言えるだろう。S字、ヘアピンなどあらゆるコーナーで優れたドライバビリティを体感できる。そして、さらに高い運動性能を実現するADパッケージ(スーパーチャージャー)も魅力的だ。コーナーが待ちどおしいほど、その走りは鮮烈だ。MR2はドライバー達に、グレースアフルの海を自在に駆ける大いなる喜びを与えることだろう。



Photo: G-Limited スーパーチャージャー ハーフマスクパールーフ仕様車 ブラックホワイトペイント(28J)のホークマークはオプション

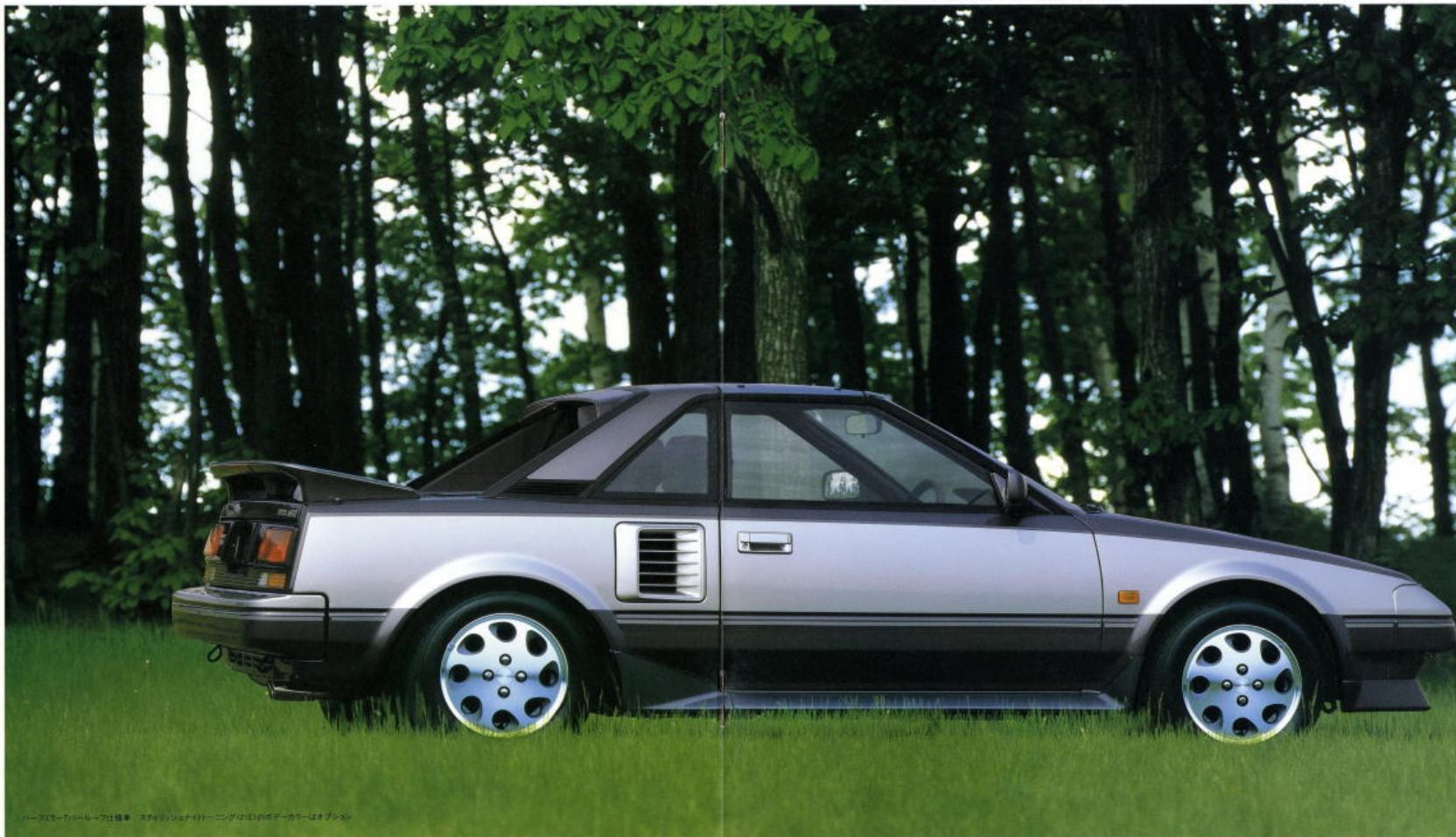
均整のとれたシェイプドボディ。自らの走る姿を見たくなるほどに美しい。



ハーフミラー・パールーパ仕様車、プラチナホワイトニッケル(28J)のボディカラーはオプション

MR2 'G-Limited, Super Charger'

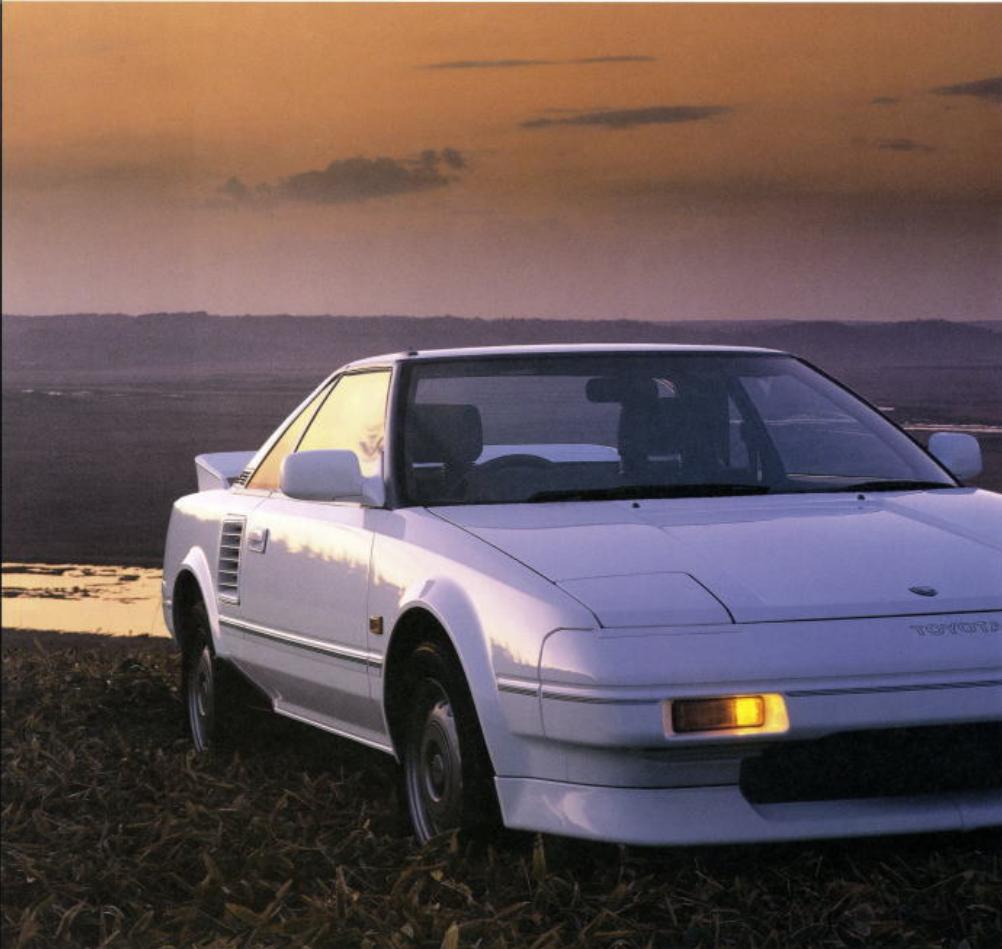
感じる後続車の視線。MR2の資質を雄弁に語るワイド&ローのフォルム。



マークIIセーフティルーフ仕様車、スマートシエナティーニング/グリーンのボディカラーはオプション

MR2 'G-Limited'

力強さをさり気なさに変えてしまう。ミッドシップだけに許されたこの造形美。



リヤルーフスリーパー、ツイエイスポーチシート装着車。ボディカラーはスバルカワイドⅡ(64)

MR2^{GT}

Mechanism For Midship Power.



MR2のボンネットを極限にまでチューン。
ネット145PSを絞り出すスーパーチャージドツインカム16エンジン。

非凡なるツインカムエンジン・軽量・高出力の

LASRE 04A TWINCAM 16 SUPER CHARGER

スーパーチャージャーをマウントされるエンジンは、

定評のツインカム16。吸気、排気で独立した

それぞれのカムシャフトを持ち、さらに、1つ

のピストンに対し、吸気、排気それぞれ2本の

軽量化されたバルブを備える。これをR型の

タイミングベルトで駆動。低速から高速まで

バラつきのない正確なバルブタイミングで開閉

する。さらに吸気、排気の流れは効率良いク

スフロー構造。燃焼室は、ペントルーフ型を

採用した。これら緻密なメカニズムの集

合体がレーザーα4Aツインカム16だ。



LASRE 04A TWINCAM 16 SUPER CHARGER

※「ネット」とはエンジンを車両搭載状態で測定したものです。「グロス」とはエンジン単体で測定したものです。●EFI: TOYOTAの登録商標です。

このメカはすべてミッドシップ

先進の吸気制御システムT-VIS(Twin Intake System)を備えたLASRE 04A-II TWINCAM16。

スーパーチャージャー車のベースエンジンであるツインカム16をワイルド、排気系のチャーンや2方向噴射インジェクタの採用などにより、その資質をさらに高めた。低速から高速まで途切れることなく、よしなめらかに力強く回心のパワー ユニット。その実力は、最高出力ネット120ps/6,600r.p.m.、最大トルク14.5kg-m/5,200r.p.m.と、パワフルな走りを想像させると十分なデータだ。それが、ではなく、低騒音、低振動対策としてエンジン各部の剛性を高め、エンジンマウント部も強化。快適な乗り心地のためのチューンも施されている。

LASRE 04A-II 16VALVE



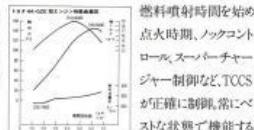
ミッドシップ特性を存分に楽しめる

軽量エンジンLASRE3A-II。

"S"グレードには、総排気量1,452cc最高出力ネット70ps/5,600r.p.m.のコンパクトなOHCエンジンを搭載。燃費効率をアップさせるため、スバルコントロールバルブ付ヒカルボートを設け、シングル内に強力なスワール(渦流)を発生させている。またこのために経済性高いツインカムエンジンならぬ、ミッドシップの優れたドライバビリティを存分に満喫できるエンジンだ。



TOCS(TOYOTA Computer Controlled System)が、このスーパーメカニズムを正確にコントロール。



62年度日本機械学会賞(技術賞)
受賞

LASRE 3A-II



※「ネット」とはエンジンを車両搭載状態で測定したものです。「グロス」とはエンジン単体で測定したものです。●EFI: TOYOTAの登録商標です。

のために。そして、よりスバルタな走りに応えるADパッケージも誕生。

マニアックなシフト感の5速マニュアルと先進のオートマチック、ECT-Sを設定。

5速マニュアル

ショートストロークで、カチッカチッと小気味よいシフトが、自在な走りをフォローしている。ヒール&トゥのハイテクニックも存分に、MR2を意のままにコントロールすることができる。



マニアックな走りも、エコノミーもイージードライブで。ECT-Sは、ドライバーの好みにより3つの走行モードが選べる先進のオートマチックマイクロコンピュータがそれぞれのモードに合わせ、アクセル開度、車速、急加減速を判別、適切なポジションに自動的にシフト。この頭脳を持つオートマチックECT-Sなら、ドライバーはステアリング操作に精神を集中することができるだろう。

セレクトパターン	パターンの特徴	シフトレバーパターン	
		00/01	00/01
00/00	通常走行モード(ドライブモード)	1→4	1→4
01/00	走行モード(ドライブモード)	1→4	1→4
00/01	走行モード(ドライブモード)	1→4	1→4
01/01	走行モード(ドライブモード)	1→4	1→4
00/00	走行モード(ドライブモード)	1→4	1→4
01/00	走行モード(ドライブモード)	1→4	1→4
00/01	走行モード(ドライブモード)	1→4	1→4
01/01	走行モード(ドライブモード)	1→4	1→4

(0)オーバーライド





あふれるオープンエアの爽快さ、光と風のリザーブシート。

Photo: G Limited スーパーチャージャー、ハーフミラー、パールグリーン仕様車。オートドライブはオプション。AM/FMマルチ電子チューナーカセットデッキ+CDプレーヤー。オートエアコンは販売店装着オプション



メーターの針が踊る、ノーズが路面を吸い込む。目に、手に伝わるランナバウツスピリッツ。

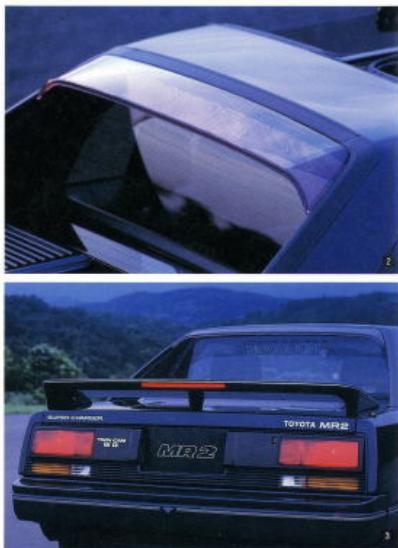
Photo: G Limited スーパーチャージャー、ハーフミラーハードトップ仕様車 オートドライブはオプション、AM/FMマルチ電子チューナー付カセットテック+CDプレイヤー、オートモアコロナ暖光基盤オブジェ
写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。



Photo: U-Limited スーパーチャージャー ハーフミラーブルーバルブ車



MR2イメージスケッチ



Exterior Equipment.

MR2の走りを、スタイリングを

生まれついでエアロスタイルシューボディ、エアロバーツも印象鮮やか。

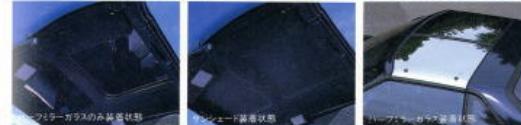
低くおさえたフロントフード、ゆるやかな傾斜のフロントウインダウを持つセンターキャノピー。このミッドシップ独自のスタイリングは、優れた空力特性を生む条件をも満たしている。空気をかいくぐるため、エアロバーツはボディに一体化され揚力係数は $C_L = 0.7$ を極めて小さい。MR2は高速走行で確実的な走行安定性を実現した。

■カラードフロントスポイラー (左写真:標準装備)
高速走行時のフロントの浮き上がりを防ぐ、フロントバンパー一体式の精悍なスポイラー。

■ルーフスポイラー (右写真:オプション装備) (左写真:標準装備) (右写真:オプション装備)
ルーフの空気の流れをスムーズに。

■LEDストリートビームストップランプ付カラードリヤスピガーラー (左写真:標準装備) (右写真:オプション装備) 後続車ドライバーの認読性を高め、空力特性も向上。

際立たせるエクステリアエクイップメント。



ミッドシップMR2ならではのオリジナリティあふれる充実装備。

■ハロゲンヘッドライト 明るく透通性の良いハロゲンヘッドライトを全車に標準装備。

■電動リモコン式カラードアミラー (左写真:標準装備) (右写真:オプション装備)
ボディをドレスアップ。さらにG-リミテッドには電動格納式カラードアミラーを標準装備。

■セミコンシールド間欠エイパー ウオシャワー 連動の便利なタイプを全車に標準装備。

■FRPエンジンフードバルジ (左写真:標準装備) (右写真:オプション装備)
インターフーラーの冷却効果を高める。

■クールエアインテーク ミッドシップ車の証。エンジンルームの冷却効果を高める。

■マッドガード (左写真:標準装備) (右写真:オプション装備)
泥や小石のはね上げからボディを防護。

■I15/60 R14 8JHタイヤ+14×6JJホワイトホイール 空力的デザインのツーピースアルミホイール。
(左写真:標準装備) (右写真:オプション装備)

■I15/60 R14 8JHタイヤ+14×6JJホワイトアルミホイール MR2のスタイリングを、美しく引き締めるホワイトアルミホイール。
(左写真:標準装備) (右写真:オプション装備)

■I15/60 R14 8JHタイヤ+14×6JJスチールホイール G-スーパーcharger、G、Siに標準装備。

* ■ ■ ■ タイヤは、MR2車にチューニングされた新シリーズの高性能タイヤです。

オープン感覚と快適な室内空間を両立。スタイリッシュなハーフミラーブルーバルブを新搭載。MR2のスタイリングをひとわき引き立てるハーフミラーブルーバルブ、ロックブレーキ、ハンドルの操作だけ簡単に脱着が可能。太陽の光や風の香りを体いっぱいに浴びてのクルージングは、ドライバー、パッセンジャーに最も時の演出する。また、サンシェードだけを取りはずせば、ハーフミラーブルーバルブのルーフに变身。採光と共に太陽熱を吸収し、クーラーの冷却効果を高めるとともに、プライバシーも確保。快適な室内の中でオープン感覚が楽しめる。さらに、サンシェード、ルーフモモ取りはずした時には、専用の収納袋に入れて、シートの後へペベルでしっかりと固定できる工夫もなされている。脱着から収納まで、簡単に短時間で。思ったときが「オープンエアクルージング」の始まりだ。

(ハーフミラーブルーバルブの仕組は、必ず専用時に行ってください。)



①～③の写真はすべてO-Limited スーパーチャージャーです。

Interior Equipment.

ホットな走りも、ゆったりとした



まるでオーダーメイドのシートのよう。ホールド性の良い7ウェイスポーツシート。

タコメーターの針が一気に跳ね上がっていく様を見る快感もアナログメーターならではだ。また、ライト、ワイパーのスイッチはメーターラスターの左右に対称的にレイアウト。ステアリングから指をのばすだけで確実な操作が可能だ。さらにヒーター・コントロール・パネルには、使い易いワンタッチのプッシュボタン式を新採用した。



無駄を排し、視認性と操作性を追求した
プレーンなデザインのメーターまわり。

ドライビング中、メーターを見る時間は、ほんの
コマ数秒。その間にドライバーは正確な速度、
回転数を把握しなければならない。そのため
MR2は、メーターを「読む」のではなく「見る」
ために視認性の良いアナログメーターを採用した。

クルージングも、ドライバーの意のままに。



①チルト式ステアリングホイール 合成皮巻きの小径ステアリングを装備(※注)。グリップの良いスポーツライクなステアリング。

②オートドライブ このレバेにオートドライブの機能をすべて集約。約40km/hから車速のセットが可能で、高速道路など一定速度の走行をイージーにしてくれる。(※注)

③パワーウィンドゥ&電磁ドアロック ワンタッチでウィンドゥ、ドアロックをコントロール。ミッドシップスピアリティにふさわしいリッチな装備。(※注)

④室内ポケット 室内の小物は意外と種類があるもの。MR2は、必要なものがすぐに取り出せるようにたくさんのポケットを用意した。

⑤フロントトランクルーム トランクルームを2つ持つMR2。一緒にしたいものなどの分割収納が可能だ。(※注)

⑥リヤトランクルーム ゴルフバッグが2つ並に収納できるスペースを確保。しかも、荷物などのブライバーを守るキャンセル機構付リヤゲージロックを採用。セッカすればマスターキー以外ではランクを閉められない便利な装备だ。ホテル、駐車場等でも安心。(※注)

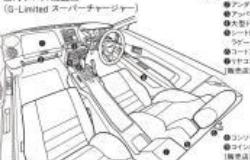


Photo: G-Limited スーパーチャージャー ハーフルーフ仕様車 ボデーカラーはブルーマイカ(EL3)(スーパーチャージャー車専用色)

MR2は、誰にでもやさしく乗れる高性能車。女性ドライバーにも、風格の良いドライバーにも自分の手足のようのように運転してもらうために、7ウェイスポーツシートを採用(※注)。

ヘッドレスト、サイドサポート、シート上下などドライバーの体格に合わせてフィットするよう微妙な角度や高さなどのコントロールが可能。素材は高級感あふれるソフトなモケット地だ。

販売店装着オプション



- A オートエアコン
- B AM/FMマルチ電子チューナー付カセットデッキ+CDプレーヤー
- C AM/FMマルチ電子チューナー付カセットデッキ
- D イコライザ付カセットデッキ
- E FMプリセット付カセットデッキ
- F ハイパワーカセットデッキ
- G ハイパワーカセットデッキ
- H ローブリーフ付カセットデッキ

MR2 'G-Limited, Super C



ハーフルーフ・ルーフバー付車 ボデーカラーはブルーマイカ(EL3)(スーパーチャージャー車専用色)



ハーフルーフ・ルーフバー付車 リヤルーフスポイラー、ウェイスポーツソーシー装着車 ボデーカラーはス



ボデーカラーはグレーメタリック(EL7) ホワイトアルミホイールはオプション



リヤルーフスポイラー、ウェイスポーツシート装着車 ボデーカラーはスーパーホワイト(D43)



ボデーカラーはレッドマイカ(3R4)

